

平成28年6月吉日

全 県 部 長 (全県地区部長) 様
全 県 副 部 長 (全県地区副部長) 様
全県地区副部長 様
郡市研究部長 様

新潟県小学校教育研究会
会 長 近 藤 朗

県小教研 研究部情報交換事業の取組について (お願い)

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃より、県小教研の事業に対しまして、特段のご理解とご協力を賜りますこと、心から感謝申し上げます。

さて、県小教研では、郡市小教研と県小教研との連携を強化し、研究部の活動をより活性化させるため、下記の取組みを行うことが、先日の第1回評議員会で確認されました。

つきましては、研究部活性化のため、それぞれのお立場で、ご尽力を賜りますようお願いいたします。

記

1 研究部について

- 研究部とは、郡市小研で開催される研究部を指す。
- 研究部の教科・領域などの設定は、郡市の運営によるので、郡市により異なる。

2 研究部情報交換の目的

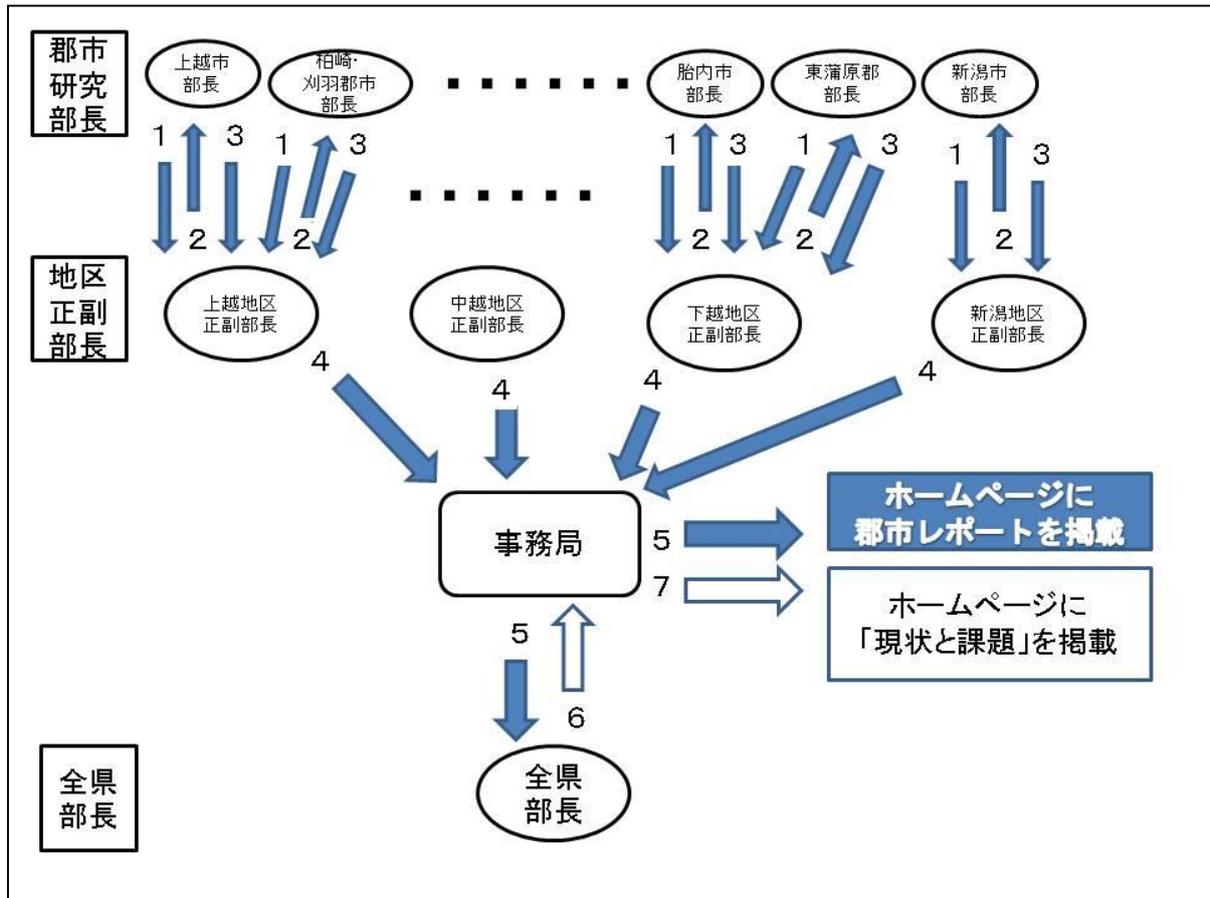
- 研究部によるレポートを通して情報交換を行い、郡市小教研と県小教研との連携を強化する。

3 研究部交流の進め方

	担 当	内 容	備 考
1	郡市研究部長	郡市別研究部長は、各郡市の研究部の活動をA4判一枚程度のレポートにまとめ、地区の部長か副部長に提出する。	(矢印1) 締切1月10日
2	地区正副部長	地区正副部長は、互いに連絡を取り合い、レポートに対する指導を行う。	(矢印2)
3	郡市研究部長	郡市別研究部長は、必要に応じてレポートの修正を行い、再度、地区の部長か副部長に提出する。	(矢印3)
4	地区正副部長	地区正副部長は、ホームページに掲載してよい状態にしたレポートを事務局へ送る。	(矢印4) 締切1月23日
5	事務局	事務局はレポートをホームページに掲載する。	(矢印5)
	事務局	事務局は全県部長へ送る。	(矢印5) 締切2月3日
6	全県部長	全県部長は、各郡市より上がった情報を集約し、原稿「各教科の現状と課題」を作成して事務局へ送る。	(矢印6) 締切2月24日

※前年度のレポートがホームページに掲載されています。参考にしてください。

郡市によっては会員数等の関係から、今年度活動予定のない研究部があります。そのような郡市からは、「郡市研究部連絡係」(名簿P5~P7でカッコの付いている方)をできるだけ選出していただきました。「郡市研究部連絡係」からはレポートの提出を求めませんので、よろしく願いいたします。



【記載例】

平成28年度 ○○市○○部 活動報告

部長 ○○ ○○

1 研究主題

2 研究の概要

3 研究の実際

- 40字×45行で示したが、行数は変更してよい。A4 1枚で。
- 10.5ポイントMS明朝体を基本とする。
- 見出しは、MSゴシックで。
- 研究の実際には、写真等を用いて分かりやすく伝える。
- 述べやすいように項目を変更してもよい。

4 成果と課題